

# 2023年度 数学 第1学年 シラバス

## 1 数学で身に付けたい力

数や式については、負の数（マイナスの数）を学び、数についての考え方を深めます。また、文字を用いた式の表し方や計算方法、その良さについて学びます。

数量関係については、数字を使って表せるもの（数量）を理解し、比例・反比例の特徴を学び、身近に比例・反比例で表せるものがないか調べます。

図形については、いろいろな平面図形や空間図形について、観察や実験を通して図形に対する規則性などを学びます。また、図形に対する直感力を養います。

データの活用では、多くの資料を集め、その資料の特徴を読み取る力をつけるとともに、数の表現に関する理解を深めることについて学びます。

## 2 学習の進め方

### ① 基本的な計算は確実にできるように頑張りましょう

難しいと思われる計算も、基本的な計算の組み合わせでできています。簡単な計算がスラスラできるようになれば、難しい問題も楽にできるようになります。

### ② 忘れ物をしないようにしましょう

教科書、ノート、問題集、定規（図形の分野ではコンパス）など、授業に必要な物を忘れないように準備しましょう。

### ③ 授業に集中し、積極的に挙手・発表をしましょう

授業には積極的に参加することが大切です。私語などをせず、気持ちを集中し、落ち着いて授業を受けましょう。

### ④ 遠慮なく質問しましょう

わからないところをそのままにしておくと、どんどんわからないことが増えてしまいます。その日の学習で理解できないところは必ず先生や友達に聞いてわかるようにしておきましょう。

## 3 数学の成績の付け方

\* 学期末の評定は、次の3つの観点にもとづいて評価されます。

### ① 知識・技能（基礎的な概念や原理・法則などを理解し、数学的に解釈・処理する技能を身に付けている）

・・・定期テスト「知識・技能」問題への解答などで評価します。

### ② 思考・判断・表現（物事の関係や法則などを論理的に考察・判断し、表現することができる）

・・・定期テスト「思考・判断・表現」問題への解答などで評価します。

### ③ 主体的に学習に取り組む態度（数学的活動に主体的に取り組む、多様な観点から、よりよく問題を解決しようとしている）

・・・授業での様子や提出物、定期テストの予告問題などで評価します。

# 2023年度 数学 第2学年 シラバス

## 1 数学で身に付けたい力

数や式については、文字を含んだ式はもちろん、連立方程式の解き方や、それを利用して課題を解決することを学びます。

数量関係については、一次関数について理解を深めるとともに、式やグラフから変化の様子などを学習します。

図形に関しては、基本的な図形の性質について、観察や実験を通して理解を深めるとともに、重要な定理などの証明の方法も学びます。

また、確率の意味や求め方の基礎を養い、箱ひげ図とデータの活用について学びます。

## 2 学習の進め方

### ① 基本的な計算は確実にできるように頑張りましょう

難しいと思われる計算も、基本的な計算の組み合わせでできています。簡単な計算がスラスラできるようになれば、難しい問題も楽にできるようになります。

### ② 忘れ物をしないようにしましょう

教科書、ノート、問題集、定規（図形の分野ではコンパス）など、授業に必要な物を忘れないように準備しましょう。

### ③ 授業に集中し、積極的に挙手・発表をしましょう

授業には積極的に参加することが大切です。私語などをせず、気持ちを集中し、落ち着いて授業を受けましょう。

### ④ 遠慮なく質問しましょう

わからないところをそのままにしておくと、どんどんわからないが増えてしまいます。その日の学習で理解できないところは必ず先生や友達に聞いてわかるようにしておきましょう。

## 3 数学の成績の付け方

\* 学期末の評定は、次の3つの観点にもとづいて評価されます。

### ① 知識・技能（基礎的な概念や原理・法則などを理解し、数学的に解釈・処理する技能を身に付けている）

・・・定期テスト「知識・技能」問題への解答などで評価します。

### ② 思考・判断・表現（物事の関係や法則などを論理的に考察・判断し、表現することができる）

・・・定期テスト「思考・判断・表現」問題への解答などで評価します。

### ③ 主体的に学習に取り組む態度（数学的活動に主体的に取り組む、多様な観点から、よりよく問題を解決しようとしている）

・・・授業での様子や提出物、定期テストの予告問題などで評価します。

# 2023年度 数学 第3学年 シラバス

## 1 数学で身に付けたい力

3学年の数学は、学習する数の世界を広げ、平方根について学び、より一層理解を深めます。文字を含む式を計算したり、必要に応じて形を変えたりすることができるようにします。このことを基にして、二次方程式について学び、それを活用できるようにします。

数量関係については、具体的な出来事の中に、 $y = ax^2$  で表される関数について学びます。

図形については、相似な図形の特徴や性質、三平方の定理について理解を深めるとともに、図形のもつ特徴の規則性等を理解する力を一層深めます。

また、標本調査では調査方法やデータの調べ方について学びます。

## 2 学習の進め方

### ① 基本的な計算は確実にできるように頑張りましょう

難しいと思われる計算も、基本的な計算の組み合わせでできています。簡単な計算がスラスラできるようになれば、難しい問題も楽にできるようになります。

### ② 忘れ物をしないようにしましょう

教科書、ノート、問題集、定規（図形の分野ではコンパス）など、授業に必要な物を忘れないように準備しましょう。

### ③ 授業に集中し、積極的に挙手・発表をしましょう

授業には積極的に参加することが大切です。私語などをせず、気持ちを集中し、落ち着いて授業を受けましょう。

### ④ 遠慮なく質問しましょう

わからないところをそのままにしておくと、どんどんわからないが増えてしまいます。その日の学習で理解できないところは必ず先生や友達に聞いてわかるようにしておきましょう。

## 3 数学の成績の付け方

\* 学期末の評定は、次の3つの観点にもとづいて評価されます。

- ① 知識・技能（基礎的な概念や原理・法則などを理解し、数学的に解釈・処理する技能を身に付けている）
  - ・・・定期テスト「知識・技能」問題への解答などで評価します。
- ② 思考・判断・表現（物事の関係や法則などを論理的に考察・判断し、表現することができる）
  - ・・・定期テスト「思考・判断・表現」問題への解答などで評価します。
- ③ 主体的に学習に取り組む態度（数学的活動に主体的に取り組む、多様な観点から、よりよく問題を解決しようとしている）
  - ・・・授業での様子や提出物、定期テストの予告問題などで評価します。